

国際環境協力をめぐる状況の変化と課題(補足分)

報告書名	環境の捉え方
<p>United Nations High-level Panel on Threats, Challenges and Change (2004) <i>A more secure world: Our shared responsibility - Report of the High-level Panel on Threats, Challenges and Change</i></p>	<ul style="list-style-type: none"> • 現在及び将来の脅威として、6つのグループを挙げ、その中の一つに「環境の劣化を」位置づけている。 • 特に、<u>自然資源の不適切な管理が国家間の紛争を悪化させる要因となっている</u>ことに鑑み、自然資源の管理を規制するための新たな方法を見出すことが必要だとしている。 • また、テロリストは組織的犯罪グループを使って資金、人員、資材を動かしており、政府や反政府勢力が犯罪グループを通して自然資源を売却することによって、間接的に戦争に資金提供していることを指摘している。
<p>The World Commission on the Social Dimension of Globalization, ILO (2004) <i>A Fair Globalization: Creating Opportunities for All</i></p>	<ul style="list-style-type: none"> • <u>世界的に共有された価値に基づく社会的側面を持ち、人権や個人の尊厳を尊敬するグローバリゼーションのために、持続可能な開発が必要である</u>としている。この持続可能な開発の中には、経済開発、社会開発、環境保全を含む。 • 公正なグローバリゼーションに向けた世界規模での改革のために、MDG など世界的な目標達成のための資金支援を拡大すべきであると提言している。
<p>Commission on Human Security (2003) <i>Human Security Now.</i></p>	<ul style="list-style-type: none"> • 多くの人々にとって、自然資源は生計の糧の一部であり、<u>環境の変化によってこの資源が脅かされることは、人間の安全保障も脅かされることになる</u>としている。 • 環境は人間が生き延びるために必要なものであり、自然資源の効果的な規制、管理、持続可能な利用をより進めるべきである。特に、災害防止や災害準備とリンクさせた環境管理や持続可能な開発を求めている。
<p>Kofi Anan, Secretary-General of the United Nations (2000) <i>We the Peoples: the Role of the United Nations</i></p>	<ul style="list-style-type: none"> • 国家を通さずにグループや個人が国境を越えるようになり、汚染も従来と比べてより早く大量に国家間を行き来するようになっている。 • <u>自然資源の急速な劣化は、現在の開発モデルが持続可能でないことを示しており、貧困や地域紛争と共に、対策をとることが必要な問題</u>として世界の人々に認識されている。 • 持続不可能な行動を見直し、持続可能な将来のために、気候変動、水危機、農業用地の確保、森林保護、環境保護の新たな倫理の確立、についての行動をとるべきであるとしている。(貧困緩和、紛争の脅威への取組と並んで、主要な取組の柱の一つとなっている)